

あやめ

文責:生徒指導主事 渡邊 英輝

これからの時代を生きる力を考える 一道德授業参観 & 情報モラル教育一

5月1日、あいにくの天候にもかかわらず、多くの保護者の皆様にご来校いただき、道德授業参観および情報モラル学習会を無事に終えることができました。お忙しい中、足を運んでいただき誠にありがとうございました。

■ 1ヶ月の歩みを見せた「道德授業参観」

新しいクラスがスタートして1ヶ月。今回は、これまでの歩みを踏まえ、各学年が「今、生徒たちに何を頑張ってもらいたい」を考え、授業を構成いたしました。

学年	内 容	ね ら い
1 年	古びた目覚まし時計	『時間の価値』 【節度・節制】
2 年	先輩	『自律した生き方』 【自主、自律、自由と責任】
3 年	自分の思い・相手の思い	『寛容の心をもって、異質な他者とも共生しよう』 【相互理解、寛容】

生徒たちは普段の授業とはまた違う、参観日ならではの緊張感と高い集中力を持って取り組んでいました。道德は「教育活動のあらゆる場面で行われるもの」と言われます。今回の授業が、生徒たちがこれから歩んでいく人生の根幹を形作る一助となれば幸いです。

■ 専門家から学ぶ「情報モラル教育学習会」

授業参観後には、山梨県警察本部 生活安全人身安全・少年課の深沢 ゆり香係長を講師にお招きし、保護者対象の学習会を開催しました。

中学生のスマートフォン保有率が高まる一方で、知識不足によるトラブルが後を絶ちません。講演では具体的な事例を交え、思春期の子供たちがどのようにSNSと向き合い、トラブルを乗り越えていくべきかをご指導いただきました。

特にSNSにおいては、「画面の向こうの相手が本人とは限らない」という怖さがあり、安易に直接会うことが重大な犯罪に直結する危険性について、改めて深く学ぶ有意義な時間となりました。



5月の生活目標

「自ら考え、行動しよう！」

慌ただしいスタートダッシュの日々を経て、校内にも少しずつ穏やかな日常が戻ってきました。一方で、1年生の宿泊学習や2年生の県内巡りなど、校外での学びへの期待も高まっています。

また、GW明けは、緊張が解けて中だるみしやすい時期でもあります。裏を返せば、生徒たちが自分らしさを発揮し始める時期とも言えます。このタイミングで大切にしたいのが、5月の目標である「自ら考え、行動しよう」という姿勢です。

校外学習という「非日常」での経験を、単なる思い出に終わらせるのではなく、日々の規律ある生活にどう還元していくか。生徒一人ひとりの意気込みを、具体的な「行動」へと移せるよう、学校全体で支援してまいります。

一戦必勝、心ひとつに。一中巨摩の舞台で見た櫛中フライド！

近年、部活動の公式大会は中巨摩予選を行わず直接県大会へ繋がる競技が増えておりますが、一部の競技においては現在も「中巨摩予選」として開催されています。本紙右側には、その熱戦の結果を掲載いたしました。

中学校部活動「3つの大きな節目」

中学校の運動部には、年間を通じて三つの大きな公式大会があります。

- ① 1、2年生で挑む「新人大会」
- ② 春の訪れとともに開催される今回の「選手権大会」
- ③ 6月に集大成を迎える「総合体育大会（総体）」

中学3年生にとって、この3大会は自身の足跡を刻む大切な節目です。特に今回の選手権が終わると、残すはいよいよ最後の総体のみとなります。

「選手」として過ごす、かけがえのない時間

3年生が入学してから約2年半。来る日も来る日も心身を磨き続けてきた競技を、いつかは「引退」しなくてはならない時が訪れます。勝ち続けたとしても、7月末の県大会、8月初旬の関東大会、そして8月下旬の全国大会……。どれほど長くとも、中学部活動の幕が下りる日は決まっています。だからこそ、これまで部を牽引してくれた3年生には、「選手」としてコートやグラウンドに立つ時間を、一分一秒でも長く繋ぎ止めてほしいと願わずにはられません。

各部活動が心をひとつにし、3年生がこれまでに培った力を出し切れるよう、私たち教職員も精一杯支えてまいります。保護者の皆様におかれましても、最後の一分、一秒まで、生徒たちへの温かい応援をよろしくお願いいたします。

野球部		
4/29(水)	VS 白根巨摩中	7-0 勝利
5/2(土)	VS 竜王北中	9-2 勝利
男子バスケットボール部		
4/29(水)	VS 玉幡中	30-54 敗退
女子バスケットボール部		
4/29(水)	VS 御勅使中	132-9 勝利
5/2(土)	VS 玉穂中	46-31 勝利
	VS 敷島中	47-81 敗退
女子バレー部		
4/25(土)	VS 白根巨摩・八田合同	2-0 勝利
4/26(日)	VS 田富中	2-0 勝利
	VS 玉穂中	0-2 敗退

